

# 主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・31年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	総合政策部
	17094	ホームページ情報発信事業	課名	政策課 広報秘書G
	施策の大綱	05:市民力・地域力の活性化	財	会計
	基本施策	02:市民参画・協働の推進と多様な交流活動の促進	務	款
	施策の方向	01:市民参画・協働の推進	科	項
戦略プロジェクト	-	目	目	02:広報活動費
事業予定期間		H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	

② 目的・概要	対象	市民及び市外の人
	目的	市の施策や魅力をどこでも必要な時に取得できるよう、CMSを活用したホームページにより、市内外に情報発信する。また、フェイスブックなどのツールを利用し、より身近で取得しやすい環境を整えるとともに、ICTを活用したコミュニケーション機能の充実を図る。
概要	平成26年度導入のCMSを活用したホームページにより、タイムリーかつ安定的な市政情報の発信を行うとともに、ウェブアクセシビリティ向上のため、継続的に職員研修を実施する。また、現行システムの賃貸借契約が平成31年度で満了することから、シティプロモーション専用サイトと統合やサーバのクラウド化に向けた検討を行う。	

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページ公開用サーバー等の運用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページでの情報発信</li> <li>・保守管理</li> <li>・システム更新に関する検討</li> </ul> </li> <li>○CMS操作研修の実施(年1回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページ公開用サーバー等の運用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページでの情報発信</li> <li>・保守管理</li> <li>・システム更新に関する検討</li> </ul> </li> <li>○CMS操作研修の実施(年1回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページ公開用サーバー等の運用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページでの情報発信</li> <li>・保守管理</li> <li>・システム更新に関する検討・準備</li> </ul> </li> <li>○CMS操作研修の実施(年1回)</li> </ul>	
	年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページの運用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・更新件数 1,240件</li> <li>・フェイスブック掲載件数 187件</li> <li>・組織再編に伴う更新作業を実施(3月)</li> </ul> </li> <li>○研修                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・CMS操作(アクセシビリティ)研修を実施(7月)</li> </ul> </li> </ul>			
事業費	計画額	事業費	7,300千円	6,800千円	6,800千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	700千円	700千円	700千円
事業費	予算額	事業費	7,268千円	6,728千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	535千円	550千円	
事業費	決算額	事業費	7,260千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	587千円		
人件費	人件費	一般職員	4,319千円		
		所要人員	0.56		
		臨時職員等	0千円		
		総人件費	4,319千円		
総コスト(①+②)		11,579千円			
受益者負担率		0.0%			

				平成29年度	平成30年度	平成31年度
④ 指標	①	名称	ホームページでの情報発信件数	計画値	1,500	1,600
			ホームページに掲載した件数	実績値	1,240	
				単位	件	件
②	名称	ホームページの閲覧件数	計画値	600,000	610,000	
			実績値	689,387		
			単位	件	件	
③	名称		計画値			
			実績値			
			単位			

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 各所属での情報発信量が不均衡であり、継続してタイムリーな情報発信を全庁的に促す必要がある。また迅速な情報発信のため、現在、広報秘書室が有している公開権限を各所属に付与することを検討しなければならない。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 各所属毎のホームページ更新件数及びフェイスブック掲載件数を集計し、情報発信量が少ない室には、当室からホームページの更新を働きかけた。権限付与については、機構・組織再編があったことや、一貫性のある運用が困難になることなどから、具体的な検討は見送った。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 ホームページを1,240回更新、フェイスブックに187件掲載することで、新鮮で迅速な情報発信に努めた。また、ウェブアクセシビリティの研修を行った。	B まずまず実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 トップページへのアクセス数は689,387回と前年度の634,145回から増加(1.09倍)し、より多くの人に情報発信できた。また、ホームページアンケートにおいて、「見つけやすかった」との回答率も上昇(H28 60.2%、H29 64.1%)しており、必要な情報へアクセスしやすいホームページを運用できていると考える。 ウェブアクセシビリティについては、研修を行い、全てのウェブ利用者が利用しやすい環境整備に関する意識の向上を図ることができた。	B まずまず成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 ウェブアクセシビリティについて、研修は行ったが、各ページに改善の必要がまだある。民間調査での本市の配慮レベルはF(A~Iの9段階中)と低く、国のガイドライン要求レベル(JIS規格/AA)に達していない。また、ホームページアンケートにおいて、「分かりやすい」との回答率は横ばい(H27 47.4%、H28 54.2%、H29 51.9%)で、担当課に、分かりやすい情報提供の意識を高め、内容を再確認いただく必要がある。加えて、サーバー賃貸借等業務委託の更新に向け、ホームページの方向性が検討されていないことから進める必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 ウェブアクセシビリティについては、引き続き研修を実施するとともに、各ページの改善状況の把握・進捗管理を行う。また、研修において、分かりやすいページ作成、迅速な情報発信、フェイスブックやYouTubeの活用についても周知する。 ホームページの方向性については、検討を開始する。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 全てのウェブ利用者が必要な情報に容易にアクセスでき、またタイムリーで魅力的な情報を得られることで、市政に関するご理解や関心が高まる。 ホームページの更新については、シティプロモーション専用サイトとの統合を視野に入れ、一体的な情報発信を進めることで、ウェブ利用者の情報入手が容易になる。	
対応時期		毎年度、随時	

【1次評価者】	総合政策部 政策課 広報秘書グループリーダー 松岡 保範
【最終評価者】	総合政策部 政策課長 豊田 達也